



雨の降らない日が続きましたが、ここ2.3日は少し降りました。本格的な梅雨はこれからでしょう。しかし全国的にみると水害もかなり起きて大変な状況のようです。当地では、真夏のように暑い日が続いていますが、周囲を見渡すと田植えをする元気な人々の姿が多く見られ、美しい田園風景そのもので心も和みます。つかの間の雨もすべての植物にとっては恵みの雨、さらに人の命も支えています。

さて、美奈宜の杜では恒例の「夏祭り」も近づいてきました。夏祭り実行委員会は、その準備に追われています。万全を期して夏の夜の一時を、おおいに楽しめるようにしたいと思っています。一方では二つの検討委員会(交通手段確保対策会議(仮称)・住民活動費に関する検討会議)も第1回会議が開かれ、美奈宜の杜のコミュニティとしての役割も大きいと思います。これから益々厳しい暑さに見舞われますが、熱中症には充分ご注意ください。

自主防災会会議 開催

6月13日(火)13:30~15:00 文化教室 ②

1. 自主防災会の活動報告について

(1) 26~28年度の防災訓練経過報告

- ①平成26年・5丁目を主体とした防災訓練
- ②平成27年・6.7丁目を主体とした防災訓練
- ③平成28年・1.2.3丁目を主体とした防災訓練

2. 平成29年度の活動計画について

過去3年で美奈宜の杜すべての街区で情報伝達、避難訓練等の防災訓練を実施しましたが、今年度の防災訓練内容について検討し確認しました。

(1) 防災訓練の実施内容

- ①全住民を対象とした情報伝達訓練の実施
- ②甘木・朝倉消防本部による消火訓練および救急救命講習の体験訓練の実施

(2) 防災訓練の実施時期

- ①防災訓練は、8月下旬に実施予定
- 午前中に情報伝達訓練、午後に体験訓練を実施予定

3. 住民へのお願い

- ①住民は消火栓の設置位置を確認し、消防車が来た時、案内できるように自宅近辺の設置位置を確認してください。

十文字中学校区青少年育成協議会総会

平成29年6月12日(月)三奈木地区コミュニティセンター20時~21時
十文字中学校区青少年の心身両面の健全な育成を図る事を目的とした会議に、美奈宜の杜地区コミュニティ協議会は、平成26年度から加入しています。今総会は美奈宜の杜で、議長、司会を担当して滞りなく終了致しました。



慎重審議中の会場

緊急地震速報訓練

平成29年7月5日(水) 発令時間 10時15分頃
国が実施する、J-ALERTは武力攻撃や大規模災害など、緊急に国民に知らせるためのものです。通信衛星を用いて、地方自治体の受信機に瞬時に配信、受信は人を介さず防災無線やサイレンを自動的に起動して、住民に災害情報や避難情報を伝達します。朝倉市では防災無線放送でお知らせしますので、ご確認ください。



訓練です!



地震による被害例

お知らせ(文庫入れ替え)



6月1日(木) 第3回配本 50冊
朝倉市中央図書館の文庫本の入れ替えがありました。近年、読書しない人が多いようです。読むことによって、自分にはない価値観を知り自分にはない考えかたや、知識が得られます。知的好奇心の強い人はいつも活動的です。ぜひ、本を読みましょう。

文学講座「古典つまみ読み」 第4回

平成29年5月24日(水)10時~11:30分文化教室②

好評の文学講座4回目は「芭蕉翁頭陀物語」(俳人のたくらみ)と題して行われました。内容は次のとおりです。

江戸中期に建部綾足が書いた俳諧論で、和歌や俳句は作者自身の経験、実感を元に作られている。「これぞ我が人生の最高傑作」という歌や句を思いついた作者はユーモアたっぷりの文章を楽しみました。

文学講座「古典つまみ読み」 第5回

平成29年6月14日(水)10時~11:30分文化教室②

文学講座5回目は「源氏物語」(幼な妻)でした。内容は、光源氏が生涯で最も愛した「紫の上」との暮らしでお正月の場面。光源氏は19才、紫の上は11才です。この「おまごど」みたいな夫婦がどう描かれているかをお楽しみ頂きました。

歴史講座開催のお知らせ(6丁目・坂井さん)

平成29年7月4日(火)13:30~15:00文化教室②

6丁目在住、坂井秀敏さんが講師を務められる講座のタイトルは「水源ミナギの過去・現在・未来」です。現地調査されたものです、ぜひおいで下さい。

太陽光発電所建設・説明会

平成29年6月7日(水)13:30~15:00文化教室②

太陽光発電について住民は、自然を破壊し、景観を損なう建設には反対ですが、今回また(株)オークマが1丁目付近の柿畑に建設します。工事は、今年7月から来年7月までです。下りで見通しの悪い所には適宜、警備員を配置します。詳細は羅針盤をご覧ください



建設予定地



オークマの説明

近くの偉人・豊島与志雄

(児童文学・小説家・翻訳家)



明治23年(1890年)旧福田村大字小隈で生まれ、東京帝大卒業。代表作に「野ざらし」があるが前衛的作風ゆえに一般には理解されませんでした。素直に自由に、愛を模索しました。その人生は、夢の中の孤独な風景を背負っているようです。太宰治は豊島を敬愛し、山崎富栄を伴い自宅を訪れ酒を酌み交わしています。昭和30年(1955年)東京文京区千駄木の自宅で死去、享年64才でした。

あいのりタクシー利用状況 5月

	延べ利用者数	1日平均数	利用種別	
29年	324人	14.6人	一般	47人
28年	415人	15.3人	半額	277人
27年	298人	13.4人	無料	0

(事務局23-9008 濱田・轟)